



## 子どもたちからの電話を受けるボランティア募集

チャイルドラインとは子どもがかける子ども専用の電話です。  
電話を受けるボランティアを「受け手」と呼んでいます。

私たちの暮らしに大きな変化をもたらした新型コロナウイルス  
感染症の流行は子どもたちにも様々な影響を与えています。  
私たち大人にできることは何でしょう・・・  
子どもたちの声を聴くことから始めてみませんか？

関心のある方は受け手養成講座を受講してください。

講座の開催期間

7月6日～

9月28日まで

講座一覧表は裏面



### 第18期受け手養成講座 募集要項

参加資格：18歳以上で意欲のある方（但、活動していただく方の年齢には上限を設けています。）

養成講座：専門家による「受け手養成講座」を12回実施します。

原則として毎回参加、受講していただきます。

（2～3回程度の欠席については相談に応じます。）

講座日程：裏面講座一覧表の通り。

講座参加費：無料。

申込方法：事務局へメールかFAXでお申込みください。

定員：20名

Eメール [cl-ueda@bd.wakwak.com](mailto:cl-ueda@bd.wakwak.com) 事務局 FAX 番号 0268 - 25 - 2755

応募用紙を送らせていただきます。

応募用紙に必要事項ご記入の上、事務局まで郵送、ご提出ください。

申込締切：原則として6月28日（金） 但し、定員に達していない場合講座会場での申し込みも可。

お問い合わせ：月曜日～金曜日 10:00～15:00

チャイルドラインうえだ事務局 090-3565-7086

★この講座の1～9回まではすべて公開講座です。 当日参加可。

公開講座は、一般の方でも関心のある講座を無料で聴講していただくことができます。

★今後の社会状況を鑑み、変更・中止になる場合があります。ご了承ください。

## チャイルドラインうえだ 第18期受け手養成講座

回	日 時	講 師	テ ー マ	会 場
1 (公開講座)	7月6日(土) 13:00~14:45	清川 輝基 氏 長野県チャイルドライン推進協議会会長 子どもとメディア代表理事	◇ 今、なぜチャイルドラインが必要か	ふれあい福祉センター
2 (公開講座)	7月6日(土) 15:00~16:45	松島 恒志 氏 子どもとメディア信州代表	◇ 子どもとメディア …子どもたちの現状…	ふれあい福祉センター
3 (公開講座)	7月21日(日) 13:00~14:45	直井 恵 氏 NPO法人上田映劇理事長	◇ 不登校について …出会った子どもたちから思うこと…	ふれあい福祉センター
4 (公開講座)	7月21日(日) 15:00~16:45	白澤 章子 氏 川中島の保健室主宰	◇ 性はいろいろ …人の数だけ性がある…	ふれあい福祉センター
5 (公開講座)	8月3日(土) 13:00~14:45	福原 隆和 氏 社会福祉法人八葉会 児童養護施設患愛施設長	◇ 虐待について	ふれあい福祉センター
6 (公開講座)	8月3日(土) 15:00~16:45	塚田 寿美枝 氏 公認心理師 臨床発達心理士 言語聴覚士	◇ 愛着形成・愛着障がいについて	ふれあい福祉センター
7 (公開講座)	8月17日(土) 13:00~14:45	矢島 宏美 氏 NPO法人子ども・人権・エンパワメント CAPながの 理事長	◇ いじめ子どもの人権について考える	ふれあい福祉センター
8 (公開講座)	8月17日(土) 15:00~16:45	朴 相俊 氏 佐久大学看護学部 大学院看護学研究科 教授 日本自殺予防学会編集委員	◇ 自殺問題・「生きたくない」に寄り添う	ふれあい福祉センター
9 (公開講座)	8月25日(日) 13:00~14:45	飯島 尚高 氏 NPO法人たんと。理事長	◇ 発達障がいについて	ふれあい福祉センター
10 (非公開)	8月25日(日) 15:00~16:45	事務局	◇ チャイルドラインうえだについて	ふれあい福祉センター
11 (非公開)	9月8日(日) 13:00~16:45	兼重 尚子 氏 兼重コーチング事務所 代表 チャイルドラインながの運営委員	◇ 子どもの話を聴ける人になるために①②	ふれあい福祉センター
12 (非公開)	9月28日(土) 13:00~14:45	夏目 宏明 氏 精神保健福祉士 (福)ウエルフェアス コスモス苑 施設長	◇ 自分の傾向を知る	ふれあい福祉センター
	9月28日(土) 14:50~15:00	修了式	修了証書授与	ふれあい福祉センター
	9月28日(土) 15:05~	受け手希望者面接		ふれあい福祉センター

今後の社会状況を鑑みて変更・中止になる場合もあることを予めご了承ください。  
この講座は令和6年度赤い羽根共同募金の配分を受けて開催しています。